

## 改善計画表の作成について

作成者: 工場の実情に合わせて作成者を決めてください。

作成方法: 下に記載。

改善実施者: 計画に沿って**改善するのは認定工場様ご自身です。**

提出先: (社)日本冷凍食品協会のアドレス(info@reishokukyo.or.jp)へメールに添付して送付して下さい。

その際、件名は 改善計画表〇〇会社〇〇工場 とし、ファイル名も 改善計画表〇〇会社  
〇〇工場として下さい。

提出納期: (社)日本冷凍食品協会から連絡します。

### 改善計画表の作成方法

作成例を従って記入して下さい。**作成例はあくまで例ですので、必ず工場で内容を決定してください。**

① 点数集計表の一番上にある工場名と作成年月日に記入する。

点数集計表に入力するのは工場名と作成年月日だけです。

② 続いて「Ⅰ. 品質・衛生管理体制に係わる項目」と「Ⅱ. 施設・設備に係わる項目」に記入します。

Ⅰ、Ⅱそれぞれのシートについて下に書かれた通り②-1から②-5まで順番に実行する。

#### ②-1 認定調査結果の確認

(社)日本冷凍食品協会から送られてきた認定調査報告書の結果(○△×-)を結果欄に入力。

結果
△

←ここに結果(○△×-)を入れ込む。

結果を入力したら点数集計表の

Ⅰ. 調査結果	75.0	Ⅱ. 調査結果	72.0
Ⅰ. 目標点数	85.0	Ⅱ. 目標点数	88.0

←ここの点数と報告書の点数を比較

入力した調査結果の点数と認定調査報告書の点数違いが無いことを確認。

点数は自動計算されます。

点数が違っていたら、入力間違いなので見直してください。

#### ②-2 目標を設定する

目標欄に次回更新時の目標(○△×-)を入力する。

目標
○

←ここに目標(○△×-)を入れ込む。

目標を決める際は、更新までの期間に確実にできる目標を設定する。

2年工場は2年後の更新調査時にⅠが70点、Ⅱが70点以上になるように設定する。

3年工場は3年後の更新調査時にⅠが80点、Ⅱが80点以上になるように設定する。

4年工場は4年後の更新調査時もⅠが80点、Ⅱが80点以上になるように設定する。

目標点数を確認するためには点数集計表の目標点数を見る。

Ⅰ. 調査結果	75.0	Ⅱ. 調査結果	72.0
Ⅰ. 目標点数	85.0	Ⅱ. 目標点数	88.0

←ここの点数のことです。

なお平成20年度9月から行った初回の認定調査においては運用面は精査していません。

次回更新調査からは運用面も精査対象とするので、評価結果が悪くなる可能性があります。

(初回認定調査時は、書類や記録の有無の確認が中心で、項目内容が実際に運用されているかまで詳しく確認していなかったのですが、今回は詳しく確認するという意味です。)

#### ②-3 改善対策の決定

改善すると決めた項目の改善対策欄に改善内容を記載する。

改善対策

←ここに記載する。

改善内容を記載し切れない場合は別紙に記載する。

#### ②-4 改善予定日の決定

改善予定日を記入する。

改善予定日

←ここに記載する。

改善予定日は原則、2年工場は1.5年以内(10.9.30まで)、3年工場は2.5年以内(11.9.30まで)、4年工場は3.5年以内(12.9.30まで)に設定してください。

(6ヶ月短いのは、更新日の6ヶ月前から更新申請が出来るためです。)

ただし留意事項については優先的に予定を計画する。

なお2年目以降の計画は可能な範囲で立て、年度始めに改めて作成しても構いません。

この場合1年目時点あるいは2年目時点の計画では目標点数が足りない場合がありますが、更新の半年前までに目標点数に達するように計画を立ててください。

#### ②-5 確認

注: 確認は改善後に行うので、この欄は改善計画を作成時点では空欄のままです。

改善後に自己確認した結果を記入します。

確認

←ここに(完了等)記入する。

確認時期は、改善予定日や、半年毎にするなど工場が決定する。